承継した発明（特許発明）と承認計画との関連性を証する書面

　　　年　　月　　日

１．軽減申請に係る特許出願番号　　特願　　　　－

２．申請者

　　　住所又は居所

　　　氏名又は名称

　　　代表者名

３．事業の期間　　　　　　　年　　月～　　　　年　　月

４．当該発明を承継した日　　　　　　年　　月　　日

５．事業の成果に係る発明（注１）

　（１）特許（出願）番号　　特許第　　　　　　　　号（特願　　　－　　　　　　）

　（２）発明をした日　　　　　　年　　月　　日

　（３）出願日　　　　　　　　　年　　月　　日

　（４）発明と事業との技術的関連性

　認定を受けた事業は「　（認定計画名、テーマ等を記載）　」に関する研究開発を行うものであり、事業の成果に係る特許発明は「　（発明の名称、概要等を記載）　」に関する発明についてのものである。

６．承継した発明（特許発明）と事業の成果に係る発明との技術的関連性

　承継した発明（特許発明）は「　（発明の名称、概要等を記載）　」についてのものであり、事業の成果に係る発明を実施するに際して「　（説明を簡単に記載）　」の役割を果たすものである。

７．承継した発明（特許発明）と承認計画との関連性（注２）

　承認計画の「別表１」の「経営革新の内容及び既存事業との相違点」の欄に、「特願○○－○○○○○○」を承継して事業を実施する旨が記載されている。

（注１）「事業の成果」が出願されていないものである場合は、以下のように記載。

５．事業の成果に係る発明

　（１）発明をした日　　　　　　年　　月　　日

　（２）発明と事業との技術的関連性

　承認計画書の「別表１」の「経営革新の内容及び既存事業との相違点」、の説明を用いて説明する。

（注２）承認計画の作成時点で、承継する発明が出願されておらず、計画において承継する発明の出願番号が特定されていない場合、以下のように記載。

７．承継した発明と承認計画との関連性

　承認計画の項目「別表１」の「経営革新の内容及び既存事業との相違点」の欄に、下記発明を承継して事業を実施する旨が記載されており、下記発明は承継した発明である「　（発明の名称等を記載）　」と同一のものである。

　（１）被承継人

　（２）発明者

　（３）発明概要